

北海道上川郡東川町

高付加価値の提供により、国内シェアNo.1 業務効率化と定年廃止による人手不足解消

1964年、チェーン式バーカーという原木（丸太）の皮むき機械を発明し、その製造販売会社として創業。以来、原木皮むき機械や各種木材関連機械（木材人工乾燥機、原木選別機等）を、お客様のニーズに合わせて開発している。バーカー専門メーカーとして国内市場の約80%を占めており、海外では世界3大バーカーメーカーの一つに数えられている。新商品の高速大型リングバーカーは国内海外の製材、合板製造業者に好評を得ている。

●所在地	北海道上川郡東川町北町10丁目1番1号
●電話/FAX	0166-82-4000/0166-82-2434
●URL	http://www.eno-sangyo.co.jp/
●代表者	代表取締役社長 小関 政敏 代表取締役副社長 野呂 千晶

●設立	1964年
●資本金	2,900万円
●従業員数	50名



生産性向上

お客様の要望を聞くのはあたり前、さらに一步上を目指す

皮むき機は大型化、高速化の要望が増加している。同社では、現行の機械を単に大型化、高速化するだけでなく、各 부품の耐久性、修理、メンテナンスの容易化等のグレードアップを実現することによって、お客様の非生産時の時間短縮、労働時間短縮にも貢献している。同社の原木自動切断機は、自動で決められた寸法を切るのではなく、原木径や長さにより切り方を変えることが可能な自動装置である。それにより、原木の歩留りが向上し、お客様の業績向上に貢献している。また、各種機械に原木の歩留りをアップさせる様々な工夫を付加することで、木材という限りある資源の有効利用を図っている。



最新高速バーカー（原木皮むき機械）

社内ネットワークを活用した業務効率化の実現

設計、制御図面作成において、約40年前からいち早くCADを導入。当初は単独で使用していたものを現在ネットワーク化することによりデータの活用共有が可能となり、ミスの低減、業務の分担化が実現し設計時間等の短縮に結びついている。また、顧客リスト、機械リスト、部品在庫リスト等々をデータベース化し、これらを社内ネットワークで閲覧できるようにして、お客様からの問合せや、修理、メンテナンスや部品受注対応の際、当社従業員がスムーズに業務遂行できるような環境を整えている。



CADを使って業務を行う従業員

20年前から実質定年廃止

同社の定年は現在65才だが、約20年前から定年で退職しても、本人の希望と体力があれば、年齢制限なしにアルバイトや顧問といった形での就業が可能となっている。それにより、シニア世代のやる気、生き甲斐を助長するに留まらず、若手に対する技術、ノウハウの伝承も可能となり、人材の有効活用、人手不足の解消にもつながっている（65才以上14人在籍）。



65歳以上でも元気に働くシニア世代

ものづくり